

CTI PFAN アジア・クリーンエネルギー・ ファイナンス・フォーラム (AFCEF-7)

ビジネスプラン・コンペティション 事業提案募集



近年では、地球温暖化防止対策や持続可能な開発の実現のため、開発途上国において有用なクリーンエネルギーや再生可能エネルギーを活用する技術、また、省エネルギー技術の重要性がますます高まっています。こうしたニーズを受けて、開発途上国でこれらの技術を普及するため、多くの環境プロジェクトが立ち上がりつつあります。しかし、こうしたプロジェクトの開発者は優れたアイデアを持っているにもかかわらず、資金調達に苦戦しているケースが少なくないのが実情です。その大きな理由のひとつとして、アイデアは素晴らしいものの、投資家が投融資の判断をする視点からのビジネスプランが作成されず、事業の魅力が伝えられていないことが、国連の活動や投資家へのインタビューなどから把握されています。

CTI PFANプログラムは、このように素晴らしいアイデアを持った環境プロジェクトを発掘し、その実現のための投融資が受けられるよう、これらのプロジェクトの開発者に対し、投資家にとって魅力的なビジネスプランを作成するための支援を提供します。また、支援の対象となるプロジェクト開発者とクリーンエネルギー市場への投融資に積極的な投資家および金融機関とのマッチングの機会を提供し、投融資の実現に向けたサポートをします。

コンペティション参加のメリット

選考を通過した際のメリットとして以下のことが挙げられます。

①ビジネスプランのブラッシュアップのためのアドバイス提供

投資家の視点に立った際に、魅力的なビジネスプランを作成するために、以下の観点から担当アドバイザーらが助言します。

- プロジェクトの全体構成 ■財務面のプランニング ■投資家から資金調達を得るコツ
 - 技術的課題 ■地域コミュニティにおける制度面の課題
 - 事業成長戦略 ■ビジネスプランの立て方 ■魅力的なプレゼンの仕方 等
- ※ 財務面や技術面から幅広いアドバイスを受けることができます。

②資金調達の実現に向けた支援

CTI PFANネットワークに参画する投資家や金融専門家等、クリーンプロジェクトに関心を持つ投資家らとのコンタクトの機会を、本フォーラムに参加することで得られます。本フォーラムを通して、プロジェクト開発者と投資家らとのマッチング機会の可能性を広げ、プロジェクトの資金調達の実現を支援します。

③人的ネットワーク拡大の機会提供

本フォーラムに参加することで、多角的な視点を持つアドバイザー、PFAN関係者、投資家、金融機関、投資コンサルタント会社など幅広い人的ネットワークの構築が可能であり、彼らとの交流を通して有用な情報が得られます。

公益財団法人 国際環境技術移転センター(ICETT)は、経済産業省の委託事業「地球環境国際連携事業」の一環として、CTI PFAN アジア・クリーンエネルギー・ファイナンス・フォーラム(AFCEF-7)を、2017年2月10日(金)に、シンガポールにて開催いたします。これに先立ち、ビジネスプラン・コンペティションに参加して頂く、アジア地域でクリーンエネルギーに関する技術や製品、サービスを提供するプロジェクトの事業提案を募集します。

ステージ1: 参加申請および第一次選考

地球温暖化対策に資する技術・製品・サービスの提供、もしくは適応に関連するプロジェクトの事業提案書を提出していただきます。CTI PFANが設定した審査基準に基づき、事業提案書の完成度よりも事業成功の可能性を重視した一次選考が行われます。

一次選考結果通知
2016年7月28日(木)

一次選考
通過

ステージ2: 個別指導および第二次選考

CTI PFANの担当アドバイザーによる個別指導の下、ビジネスプラン草案を作成していただきます。また、事業開発ワークショップでは専門的な指導と知見を享受できます。草案の評価及びアドバイザーの推奨をもとに二次選考が行われます。

二次選考結果通知
2016年11月2日(水)

二次選考
通過

ステージ3: ファイナンス・フォーラム

シンガポール開催のフォーラムで投資家、審査員向けにプレゼンテーションを行います。優秀賞に選ばれると、実施の為に更なる集中指導を受けることとなります。また、フォーラム参加の全チームがCTI PFANの継続的な支援を受けるべく検討されます。

フォーラム開催
2017年2月10日(金)

フォーラム
終了後

ステージ4: ポスト・フォーラム

フォーラム終了後、優秀賞に選ばれたチームは、ビジネスプランを投資家にとってより魅力的なものとするための追加個別指導を受けられます。また、参加したファイナリスト、セミファイナリストは担当アドバイザーからの推薦をもとに引き続き資金調達達成へ向けた支援を受けることができます。

フォーラム後

対象分野

対象事業・プロジェクトは地球温暖化対策に資する技術や製品、サービスを提供する分野のものとなります。

- ◆再生可能エネルギー利用: バイオマス/バイオガス、バイオ燃料、太陽光、風力、地熱、水力、潮力/波力(海洋発電)
- ◆森林からのエネルギー生成製品
- ◆分散型・オフグリッド発電
- ◆エネルギー効率向上・需要削減
- ◆排出量削減
- ◆農村電化・エネルギーアクセス
- ◆エネルギー貯蔵・保管
- ◆廃棄物からのエネルギー生成/回収
- ◆クリーンな交通手段

事業規模

原則として、(初期)投資が100万米ドル以上、5,000万米ドルまで(又は相当する他通貨額)の事業案件とします。100万米ドル未満の投資を複数回に分けて求める場合は、合計して100万米ドル以上になるものとします。

応募事業内容

例として以下のような事業を募集しますが、これらに限定されません。

- ◆グリーンフィールド及びブラウンフィールドにおける公共施設プロジェクトと分散型発電プロジェクト
- ◆川下(下流)事業(既存のクリーンエネルギーの展開)、川上(上流)事業の開発(新クリーンテクノロジーの開発と商業化)を含む、クリーンエネルギーまたはそれに関連する分野の新規ビジネス/ベンチャー
- ◆既存のクリーンエネルギー/テクノロジー事業に価値を付加する合併、買収、ジョイントベンチャー

応募に必要な書類

- ①Project Proposal (事業提案書)
- ②Project Data Sheet/Application Form (事業データシート/参加申請書)

以上の書類を英語で、全て電子媒体で提出していただきます。必要となる用紙はすべて以下のURLからダウンロードできます。

<http://cti-pfan.net/event/call-for-proposal-afcef-7/>

応募書類提出期限・提出先

2016年6月20日(月)24時(日本時間)

afcef-7@cti-pfan.net までメールにて送付

CTI PFANとは?

CTI民間資金調達支援ネットワーク

Climate Technology Initiative Private Financing Advisory Network/CTI PFAN

CTI PFANプログラムは、国連気候変動枠組条約(UNFCCC)の技術移転専門家グループ(EGTT)との協力で、気候変動防止技術イニシアティブ(CTI)により設立された官民パートナーシップです。クリーンエネルギー/再生可能エネルギー/エネルギー利用効率化プロジェクトに携わる事業開発者や起業家の資金調達機会を拡げ、開発途上国及び経済移行国への技術移転を促進します。CTI PFANネットワークは民間金融機関、プロジェクトファイナンス専門家、非営利組織、多国間組織、政府組織から構成されています。ネットワークに参加するには、開発途上国における気候変動対策プロジェクトに係る投資、ファイナンスサービス提供のノウハウを有することが条件となっています。

CTI PFANはプロジェクトのスポンサー及び開発者に対し様々なサービスを提供し、民間直接投融資の確保を支援します。 <http://cti-pfan.net/>

スポンサー

気候変動防止技術イニシアティブ

Climate Technology Initiative/CTI

CTIは1995年の国連気候変動枠組条約(UNFCCC)第1回締約国会議(COP1)において、国際エネルギー機関(IEA)/OECD加盟国及び欧州委員会によって設立された、多国間による国際連携イニシアティブであり、2003年にはIEAの実施協定として位置づけられました。加盟国はオーストリア、カナダ、ドイツ、日本、ノルウェー、韓国、スウェーデン、米国の8ヶ国です。

<http://climatetech.net/>

米国国際開発庁

United States Agency for International Development /USAID

アメリカ合衆国のほぼすべての海外援助を行う政府組織で且つ公正な経済成長の促進を目指しています。持続可能なエネルギー・イニシアティブ、保健衛生、民主化、紛争解決、人道支援などに焦点をあてた経済成長、農業開発、貿易振興を援助の柱としています。USAIDはワシントンDCにある経済成長・教育・環境局(Bureau for Economic Growth, Education and the Environment/E3)とタイ・バンコクに拠点を置くアジア地域開発ミッション(Regional Development Mission for Asia/RDMA)を通じてCTI PFANを支援しています。RDMAはアジア地域におけるCTI PFANのコーディネーターです。

<https://www.usaid.gov/>

公益財団法人 国際環境技術移転センター

International Center for Environmental Technology Transfer/ICETT

1990年に我が国の環境保全システムを円滑に移転していく機関として産・官・学の協力によって三重県四日市市に設立されました。環境関連技術及び環境保全策等を開発途上国に移転することを目的としています。ICETTには2003年からCTIの国際事務局が設置され、CTI PFANの組織運営に必要なとされる支援業務も遂行しています。

<https://www.icett.or.jp/>

アジア開発銀行

Asian Development Bank/ADB

-Energy for All /E4Aプログラム

アジア太平洋地域の拡大するエネルギー不足への対策として立ち上げられたE4Aプログラムは、ADB稼働地域でのエネルギーアクセスの主流化、それ以外のアジア太平洋地域の民間投融資の促進によるエネルギーアクセス関連企業の横展開・拡大を2本柱としています。2012年ADBはアジア太平洋地域における持続可能エネルギー事業の拠点として指定され、エネルギーアクセス、エネルギー効率向上、再生可能エネルギーに至るまで様々な事業を展開している。

